

令和6年度 第1回 志摩市社会教育委員会議 議事要旨

日時：令和6年6月4日（火）

午前10時00分～午前11時5分

場所：志摩市役所402・403会議室

開会に先立ち、事務局より、8人中8人が出席したため志摩市社会教育委員に関する条例第6条第2項の規定により本会議の成立を報告

1. 教育長あいさつ

社会教育は、範囲が広いですが、市制20周年の節目にあり、これまでを振り返り、また、これからを考える機会となります。忌憚のないご意見をいただきたい。

2. 委嘱状交付・自己紹介

委嘱状を交付し、各委員・事務局職員自己紹介

3. 委員長、副委員長 選出

志摩市社会教育委員会運営規則により委員長及び副委員長を互選により決定

委員長 西根 隆 委員

副委員長 厚見 和人 委員

4. 議題

(1) 令和5年度社会教育関係事業(実績)について

事務局各担当より説明

【質疑応答・意見】

- ・ 志摩市青少年補導センターにおける補導内容の詳細は如何。(委員)
⇒街頭補導では、地区巡回の際に、公共施設の敷地内に入り体育倉庫の屋根に登っていた中学校卒業生らしき子ども達に注意したこと、また、自転車でヘルメットを所持していなかった中学生の集団に注意を行ったことについて報告があった。合同補導においては、地域の祭りで巡回した際に、バイクを乗り回している若者の集団がおり、家族連れや小さな子ども達が通行しているため乗り回しを注意し、また、ヘルメットの着用について注意を行った。(事務局)
- ・ 総合型地域スポーツクラブクラブマネジャーとは如何。(委員)
⇒スポーツクラブを運営していくために必要な知識等をもつ者をいい、クラブに必ず1人要する。クラブマネジャー育成のためクラブへ補助を行っている。(事務局)
- ・ 志摩B&G海洋センタープールを温水化する案はないか。(委員)
⇒志摩B&G海洋センターのプールについて、B&G財団の助成金を受けながら、プール周りの施設も含めて、令和7年度改修工事を予定として、今年度施設改修設計に着手している。助成金対象範囲、市内の同種施設の状況、利

用実績、費用対効果などにより、改修内容を検討しているところであるが、プール温水化の考えには現状では至っていない。(事務局)

- ・ 浜島B&G海洋センタープールの利用実績が伸びている要因として、サンライフあごのプール施設廃止により、こどものプール教室が浜島で開催されたからか。また、利用者アンケートをとったことはあるか。(委員)

⇒要因の一つと考えている。また、サンライフあごのプール施設廃止後、浜島B&G海洋センターのプール利用期間を1箇月長くする対応も行っている。浜島B&G海洋センターに寄せられた意見について、施設と連携して対応している。(事務局)
- ・ 浜島B&G海洋センターは、子どもや高齢者もよく利用する施設であるが、立地が低く防災面で安全確保が必要と思われる。移転の考えはないか。(委員)

⇒津波発生時は、施設付近の高台や建設された避難タワーが避難先となり、シミュレーションをもとに発災時の対応がなされるものと考えている。課題は感じているが、移転はすぐには難しいと考えている。(事務局)
- ・ 浜島B&G海洋センターの温水プールについて、水温が低く感じているため、温かくできないか。(委員)

⇒施設に伝え、協議する。(事務局)
- ・ 磯部地区では、各地区で運動会が開かれていた。市営磯部プールでも恵利原地区での水泳大会が開催されていた。徐々に行事が出来なくなった地区も見受けられるが、継続している地区もあるため、事務局には状況を視野に入れておいていただきたい。また、各地区で開催されていた演芸会なども同様。(委員)
- ・ 市では相撲選手が活躍している。ぜひ話題を取り上げていただくよう意識していただきたい。(委員)

(2) 社会教育等に関する質問・意見について

番号	質問・意見(社会教育委員)	回答内容(事務局)
1	<p>スマホやタブレットの使い方講座を地元の高中生やゲームが得意な若者に先生になってもらって、各地区の公民館などで実施してはどうでしょうか。</p> <p>若者には講師経験や多世代との交流にもなり、高齢者や苦手な人にとってはプロより話しやすいと思います。</p>	<p>令和5年8月に、市スマート改革・資産経営課が、高齢者を対象とした「高校生スマホ教室」を開催しました。また、生涯学習スポーツ課では、令和4年11月に高齢者向け生涯学習講座として「スマートフォン教室」を開催しました。</p> <p>市ではDX推進に取り組んでおり、生涯学習スポーツ課では、施設予約システムの導入をはじめ、スマートフォン等の利便性に着目し事業を進めています。あわせてデジタル・ディバイドの解消を課題の一つとして、講座等を検討しています。</p> <p>今年度から、浜島B&G海洋センターにおいて、eスポーツ教室が開催されています。ゲーム等を通じて情報端末の基本的操作を学ぶ方法も検討材料の一つとして、庁内情報連携のもと、引続き講座実施を検討していきたいと思います。</p> <p>また、あわせてインターネットやゲームに依存する問題点や危険性、その他特殊詐欺などの被害に遭わないための学習機会も検討していきたいと思います。</p>

【質疑応答・意見】

- ・ 過去に磯部地区で行われた生涯学習講座（くすのき講座）において、「スマートフォン教室」に参加したことがある。慣れていくために大切と思う。（委員）
⇒過去に開催した当該講座は、使ったことがない人を対象にした初心者向けの講座であった。基本操作ができる人には、より高度な使用方法を学べる内容も必要であるため、目標設定や学習機会を検討していきたいと考えている。
- ・ 過去に行われたスマートフォン講座に参加した時は、それぞれの参加者の使用できる程度が様々で、指導者が初心者の対応に付き切りの状態であったため、「高校生スマホ教室」は、受講者それぞれの程度に沿って教えていただけそうが良いと思った。高齢者向けと謳ってあると参加してみようかと思ったりする。スマートフォンは今や多くの方が所有しているので、このような講座は大切である。（委員）
⇒高齢者だけではなく、苦手な人も検討範囲とする必要があると考えている。
また、「高校生スマホ教室」は、地域貢献としての価値を高めることで、生徒数の減少が懸念されている高校の価値が高くなることにつながる事業になるように推進していきたいと思う。（事務局）

(3) 報告事項

- ・ 新成人（18歳）へのメッセージについて
令和5年度第2回志摩市社会教育委員会会議においてご意見をいただいた「新成人（18歳）へのメッセージ」について、進捗状況を説明。いただいた意見を参考にメッセージ文書を作成し、令和6年4月上旬に市ホームページに掲載するとともに、広報しま令和6年5月号にてリンクを掲載。また、令和6年4月末頃に、市内の高等学校を訪問し、高校3年生を対象にメッセージ文書の書面配布を行った。（事務局）

【質疑応答・意見】

特になし

5. 事務連絡

- ・ 三重県社会教育委員連絡協議会総会及び社会教育関係者ネットワーク事業・全体研修会の開催案内
- ・ 三重県教育委員会事務局社会教育・文化財保護課「令和6年度コーディネーター養成講座」の開催案内

○傍聴者なし